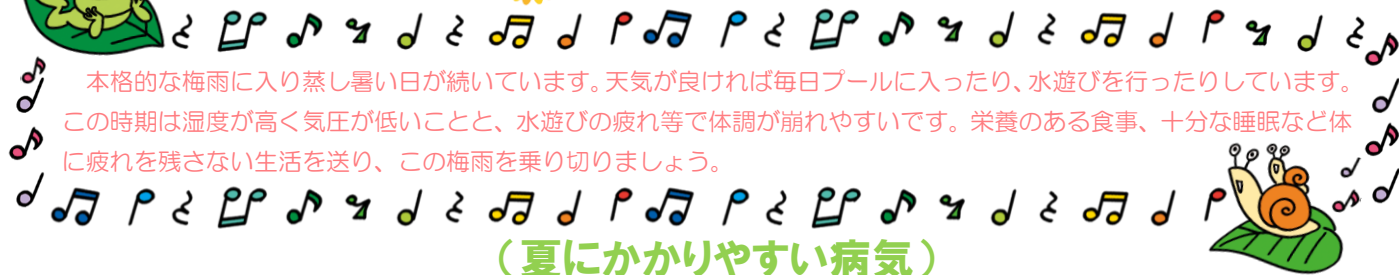




7月号
松陽こども園



本格的な梅雨に入り蒸し暑い日が続いています。天気が良ければ毎日プールに入ったり、水遊びを行ったりしています。この時期は湿度が高く気圧が低いことと、水遊びの疲れ等で体調が崩れやすいです。栄養のある食事、十分な睡眠など体に疲れを残さない生活を送り、この梅雨を乗り切りましょう。

(夏にかかりやすい病気)

水いぼ

(症状)

(手のひらと足の裏を除いた)体のいたるところにできるウイルス性のイボ。

(原因)

水いぼができている子の皮膚と皮膚が触れ合ったり、使ったタオルを共同で使用したりで感染します。(兄弟、姉妹間で感染することが多いです)

(登園基準)

特になし。

*水いぼは大きくなるとつぶれてとびひの原因になります。

*水いぼがつぶれてジュクジュクの時はプール、泥んこ、水遊びは行えません。



芯のある硬いイボ。ある程度大きくなるとはじけます。

手足口病

(症状)

手のひら、足の裏、お尻、口の中に水疱ができます。(水疱は全身にできることも)熱が出ることもあります。口の中に水疱ができると、痛みで飲食できないことがあります。

(登園基準)

24時間以内熱がなく飲食できる状態。



プール熱・咽頭結膜炎

(症状)

3～5日ほどの高熱、扁桃腺炎、結膜炎です。感染力が強いので、大人も感染します。

(登園基準)

結膜炎の充血、熱等の主な症状が消失したあと2日を経過している。

ヘルパンギーナ

(症状)

突然の高熱と喉の痛み、口内炎が特徴です。多くの場合、2～4日の自然経過で解熱して治癒していきます。

(登園基準)

24時間以内熱が出ておらず、飲食ができる。



のどにブツブツができ、痛みあり。飲食できないことがあります。

りんご病

(症状)

発熱、倦怠感など。解熱後両頬から顎にかけて紅斑が出てきます。

(登園基準)

24時間以内熱が出ておらず、飲食ができています。紅斑が出る頃には感染力がないので登園は可能です。

*石川県では、4月から警報が発令されています。

妊婦が感染すると胎児に影響があるので十分に気をつけましょう。



解熱後頬から顎にかけて赤くなります。かゆみが出る場合もあります。

とびひ

(症状)

体全体に水ぶくれがつぶれて皮膚がただれ、体のいたるところに広がっていきます。

(原因)

虫刺されや擦り傷などに菌が付着して繁殖。かゆみを伴うため、とびひ部分をかいてしまい他の部分にうつってしまいます。

(登園基準)

特になし。

- ① とびひがジュクジュクの時はプール、泥んこ、水遊びは行えません。
- ② 皮膚科または小児科で治療しないと治りません。

百日咳

(症状)

ぜんそくのような咳が出て止まらず、息を吸うとき「ヒュー、ヒュー」という音がします。日を追うごとに重症化します。

(登園基準)

咳が収まるまで。または、5日間の適切な抗菌薬療法が終了するまで。
*全国的に百日咳が流行しています。大人、子ども関係なく感染するので注意が必要です。予防接種をまだされていないお子様がいましたら必ず接種しましょう。